令和４年度　指定管理者モニタリング結果及び評価表

１　施設の概要

施設の名称	るもい健康の駅	所管課係名	コホートピア推進室
所在地	留萌市花園町３丁目１番１号	設置年月日	H21.7.11
施設設置目的	市民が主体的に実施する健康づくり活動を支援し、健康に対する意識向上とともに、健康増進に向けた予防医学の実践拠点として設置する。		
施設概要・設備	１階：事務室、健康体験室、ホール、より道の部屋、健康相談室、健康サロン ２階：事務室、軽運動室、会議室、更衣室		
指定管理者名（選定方式）	特定非営利活動法人るもいコホートピア		
選定方式	公募・(非公募)（理由：施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないため）		
指定期間	令和３年４月１日から令和６年３月３１日		
指定管理者の主な業務			
利用料金の導入	なし		

施設の利用実績

利用区分等	利用実績（人）			対前年（%）
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
延利用者人数	5,234	5,013	6,689	133.4

（特記事項）開館日数は令和3年度の201日に対して297日であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入場人数を制限している。

指定管理料（過去３年間）		
	令和２年度	23,856,174円
	令和３年度	24,746,560円
	令和４年度	24,699,040円

（その他特記事項）基本協定書第37条第3項及び年度協定書第4条に基づき、灯油単価の上下5%を超える単価の変動に関して補填又は返還の処理を行った。
【精算額】令和2年度：　13,174円　　令和3年度：252,560円
　　令和4年度：205,040円

２　市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。

評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

大項目	中項目	評価項目	評価					評価に対する説明
			優秀	良好	普通	不十分	不良	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況は良好か	○					
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか		○				
	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的、業務等を理解した管理はされているか	○					
		市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか		○				
		公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し対応しているか	○					
		市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	○					
	市民の平等利用	正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか	○					
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか		○				
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○				
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か		○				
		労働関係法令等を遵守した規程を整備し、従事者の適正な労働条件を確保しているか		○				
	職員研修・人材育成	職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	○					
	経理及び事務処理	会計処理の基準等に基づき適正に事務処理となっているか	○					
		経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか	○					
		必要に応じパソコン等ＩＴ機器を活用できるか	○					
		施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか		○				
		業務報告や事業報告が適切に作成されているか	○					
	安全管理	安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか	○					
		施錠、警備体制等は適切であるか	○					
		利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか	○					
	緊急時対応	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか	○					
		避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか	○					
	個人情報保護	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか	○					
	秘密の保護	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか	○					
施設の運営	業務内容	業務について処理・対応が適切に行われているか	○					
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか	○					
		事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか	○					
		年間の事業量が適切に実行されているか	○					
	業務の第三者委託	業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○					
		再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か		○				
	経費節減・業務効率化	経費節減や業務効率化が継続的に行われているか	○					
	備品等の維持管理	引き渡した備品等に過不足はないか		○				
		引き渡した備品等はその機能が失われていないか		○				
	利用の促進	施設の利用促進に努めているか	○					
	利用者サービス	利用者サービスの向上に努めているか	○					
	障害者等への配慮	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか	○					
	苦情等への対応	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	○					
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われているか	○					
	環境への配慮	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か	○					
	地域との連携	地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか	○					
	自主事業	サービスの向上かつ収入増に結び付いたか	○					
		収支のバランスはとれているか	○					
	特記事項への対応	募集要項における特記事項について考慮されているか	○					
	事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか	○					
総合評価		優秀	34	10	0	0	0	

３　利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和4年12月6日（火）～令和4年12月11日（日）
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調　査　結　果	・回答件数71件数（男性31件、女性40件） ・回答者の89%は60代以上であり中でも70代が全体の46%で一番多い。 ・利用頻度は月に1～2回と週2～3回の割合を合わせると56%となり、施設利用者の半数は定期的に施設を利用している。 ・施設の利用目的は、健康講話に続き運動機器と健康チェックが同数となっている。健康講話は26%、常設している機器を目的としての利用が全体の60%を占めた。	
利用者からの意見等	・送迎に関する要望 ・講座内容に関する要望 ・新型コロナ感染症が沈静化した後の取り組みに関する要望	

４　指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	・健康の駅の事業において、自発的にボランティアとして活動していただける人材が育ち、市民が活躍できる場が構築され、市民ボランティアの人数が着実に増加した。 ・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大が見られるなか、講話などのなかで市民への情報発信を進め、るもい健康の駅ならではの取り組みで市民の安心に貢献できた。
今　後　の　目　標	るもい健康の駅を拠点に、市民の健康意識のさらなる向上を図る。 ・目標①：幅広い世代への健康づくり啓発を強化 ・目標②：施設利用者へのサービスの向上

５　留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

	総合評価結果				
	優秀	良好	普通	不十分	不良
市民の健康づくりの拠点として様々な事業を実施し、入館者数を制限しながらも利用者数を維持している。今後も利用者満足度の高い事業の実施を期待する。	○				